

# 学費・奨学金制度について

## ▶学費について

合格した場合、手続締切日までに入学手続が必要です。

入学手続の中には、入学金・1年前期分授業料・施設設備費・演習充実費の納付金が含まれます。

納入された学費につきまして、令和6年3月31日までに辞退の意思表示があった場合、

入学金を除く授業料・施設設備費・演習充実費につきましては返還いたします。

### ■初年度納付金（2024年度予定）

【情報システム/Webクリエイター/建築・デザイン/医療事務/ホテル・ブライダル/情報ビジネス/インターナショナル】学科

	入学金	授業料	施設設備費	演習充実費	初年度納付金合計
前期	200,000円	295,000円	70,000円	60,000円	1,050,000円
後期	—	295,000円	70,000円	60,000円	

【公務員】学科

	入学金	授業料	施設設備費	演習充実費	初年度納付金合計
前期	200,000円	295,000円	70,000円	60,000円	1,050,000円
後期	—	295,000円	70,000円	60,000円	

【診療情報管理士】研究科

	入学金	授業料	施設設備費	演習充実費	初年度納付金合計
前期	200,000円	295,000円	70,000円	110,000円	1,150,000円
後期	—	295,000円	70,000円	110,000円	

※学内進学の場合、入学金200,000円は免除

【先端技術・建築士】研究科

	入学金	授業料	施設設備費	演習充実費	初年度納付金合計
前期	200,000円	147,500円	70,000円	110,000円	855,000円
後期	—	147,500円	70,000円	110,000円	

※学内進学の場合、入学金200,000円は免除

## ▶奨学金について

### ■専門学生が使える学費支援制度

#### 都道府県・市町村の奨学金

住んでいる地域の自治体を実施。(貸与型・給付型)

#### 富山県奨学金制度

富山県内に住居する者の子弟でかつ日本学生支援機構など、他の貸与型の奨学金を受けていない者が対象となり、月額 44,000円(無利子)が貸与されます。募集の時期は入学後の4月頃となります。学力基準・家計基準により選考され、募集人数には限りがあります。申込条件などの詳細については本校までお問い合わせください。また、県内各自治体奨学金制度があります。自治体により対象者や貸与(給付)資格、募集人数等は異なります。詳しい内容は、それぞれの自治体(奨学金担当)へお問い合わせください。

#### 日本学生支援機構

▶P.56参照

最も代表的な国の奨学金制度。

第1種(利息なし)と第2種(利息あり)の他に給付型(返済不要)、入学時特別増額貸与奨学金(貸与型)があります。文部科学省「高等教育の修学支援制度(高等教育無償化)」認定校

#### 学校独自の奨学金

▶P.58参照

成績優秀者を対象にした制度など、進学先の学校によって様々。当校では、勉強に対する意識・意欲があり、学校全体の士気向上を目的とした、入学時、進級時のプレゼンテーション型奨学金制度があります。

#### 国の教育ローン

日本政策金融公庫が実施。富山県は「日本政策金融公庫富山支店」で行っています。

#### 各種教育ローン

●あしなが育英会 ●交通遺児育英会 ●母子父子寡婦福祉資金貸付金

### 日本学生支援機構

最も代表的な国の奨学金制度。

給付型(返済不要)と貸与型(返済必要)の2種類あります。

### 給付型

富山情報ビジネス専門学校は「高等教育の修学支援新制度」認定校

### 高等教育の修学支援新制度

高等教育の修学支援新制度(授業料等減免+給付型奨学金)は、住民税非課税世帯およびこれ準ずる世帯を対象とした国の支援制度です。

#### ■授業料等減免

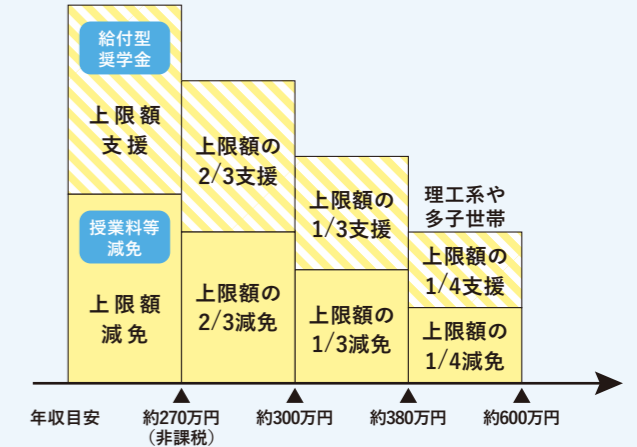
- 上限額まで授業料等の減免が実施されます。(授業料等減免の上限額(年額)(住民税非課税世帯))

入学金	授業
約16万円	約59万円

#### ■給付型奨学金

- 学生が学業に専念するため、学生生活を送るのに必要な学生生活費を賄えるよう措置されます。(給付型奨学金の給付額(年額)(住民税非課税世帯))

自宅生	自宅外生
約32万円	約91万円



両親・本人・中学生の家族4人世帯の場合の目安。基準を満たす世帯年収は家族構成により異なります。

【情報システム/Webクリエイター/建築・デザイン/医療事務/ホテル・ブライダル/情報ビジネス/インターナショナル】学科 2024年度入学生の場合

	入学金	授業料	施設設備費	演習充実費	初年度納付金合計
前期	200,000円	295,000円	70,000円	60,000円	1,050,000円
後期	—	295,000円	70,000円	60,000円	

最大16万円まで減免

最大全額減免

※入学金において、上限を超えた40,000円については納入していただくことになります。したがって、上限までの授業料等減免を受けることができた場合、入学手続きの時には、入学金上限超過分40,000円+施設設備費70,000円+演習充実費60,000円=170,000円の納入となります。ただし、これは『給付型奨学金』で賄うことができます。

### 給付金拡大対象学科について

- 右記の6学科においては、給付金拡大(所得600万で1/4支給)対象学科となります。

- ・AIプログラミング専攻
- ・システムエンジニア専攻
- ・ゲームクリエイター専攻
- ・建築士専攻
- ・建築CAD専攻
- ・空間情報専攻

### 貸与型

種類	利息	貸与月額
第一種	無利息	2~5万3千円(自宅生) 2~6万円(自宅外生)
第二種	上限年利3% (在学中は無利息)	2~12万円 (1万円単位で選択)
第一種・第二種併用	第一種貸与分は無利息 第二種貸与分は上限年利3% (在学中は無利息)	第一種と第二種を合算した金額 (第二種の貸与月額は上記金額から選択できます)

詳細は日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

<https://www.jasso.go.jp/>

Webでさらに詳しく!!

